

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」福岡空港校		
○保護者評価実施期間	2024年11月11日		～ 2024年12月17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30名	(回答者数) 18名
○従業者評価実施期間	2024年11月11日		～ 2024年12月17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様一人ひとりの特性や課題に応じたオーダーメイドの個別支援の提供	お子様一人ひとりの特性や課題、ご本人や、保護者様からのアセスメントを元に職員間で会議を行い、お子様に合わせた計画の作成、それに沿った支援の提供を行っています。半年に一度のモニタリングも行ったり、面談を実施し随時見直し等を行うようにしています。	今後も、ご本人の課題や特性を理解し、ご家族のご要望や困り感も定期的に共有、把握しながらお子様一人ひとりに合わせた支援提供を行ってまいります。
2	常勤専門職の配属による専門的な視点からのアプローチ	言語聴覚士、理学療法士を中心に言語面や体幹面認知面SST課題などより具体的な支援の提供を行い、教室内での勉強会を随時開催し、他の職員のスキルアップも図ることが出来ています。	今後も、積極的な研修への参加、自己研鑽を積み、お子様一人ひとりの特性をより理解したうえで支援を提供できるようにしていきます。
3	家族支援等の充実	支援後に毎回支援内容やその日の様子、気付き、保護者様からおうちや園での様子、他事業所での様子をを何う時間を10～15分設け、必要に応じて助言等を行っています。また、面談等も行ったり、ラインやお電話でのご相談も迅速に対応する体制を整えています。	今後も支援見学の機会を増やしたり、細めな共有、迅速な相談対応などを職員全体で心がけていきたいと思っております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	駐車場の確保が難しい	マンションの一画ということ、また店舗駐車場の確保がないため、保護者様に送迎時にご迷惑をおかけしていることがあります。	今後も送迎時に駐車が難しい場合は、ご連絡を頂き、職員が車までお迎えに行くなどの対応をしています。
2	小集団活動の回数が少ない	祝日や長期休暇時にはイベントや小集団活動を取り入れていますが、不定期のためもう回数が少ないと感じています。	月に1回は小集団の日を設けるように今後検討していきたいと思っております。その際曜日等に偏りがないようにしていきます。
3	保護者様向けの研修会等の実施が少ない	保護者会は年に2回開催していますが、研修会という形での開催ができていません。	保護者様にアンケートをとったり、日頃の共有の中での困り感、要望などを把握し、それについての研修会等を今後開催していけるようにしたいと思います。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサポート教室「きらり」福岡空港校

公表日 2025年 2月 15日

利用児童数

30名

回収数 18名

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	7	1	1	・ちょっと狭く感じますが、工夫を凝らしていると思います ・机について課題に取り組む時は机間を広く取って身体を使った課題の場合は少し手狭に感じます。 ・運動療育の時が少し狭いかな?と思います ・活動の目的によってたどる道のりなども	・支援時間を調整できる方にはお話ししながら出来る限り広いスペースで支援をさせて頂けるように今後も調整していきます。 ・運動場に関しては広い遊具を使用するように工夫していきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15	2	1	1	・よく分かりませんが、そう思いました ・毎週様々な先生にお願いいただいているので、子どもの成長をいろんな観点から見ていただけてありがたいです。 ・来年度の下校時のお迎え中止はとて残念です。	・専門員については会社としても随時募集を行い専門職の獲得に努めています。 ・その他人員に関しては適切な人員を配置しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	5	1	1	・工夫されていると思います	・バーション等は、個々により今後工夫していきます。 ・フィードバック等を室内で行い、玄関先の距離がないように留意し、玄関の開閉も十分に気を付けて対応していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	6	0	1	・バージョンを使って集中しやすいです 子どもに合わせた課題を考えてくださっている	・細めな施設や教室内の衛生管理などに努めています。 ・活動に合わせて個室を使い分けていようとしています。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	0	0	0	・それぞれの課題に対し工夫してくれていると思います ・子どもの苦手分野に合わせてカリキュラムを組んでいただいているので、少しずつ苦手の克服もできていて大変ありがたいです。 ・子どもの特性に寄り添ってくださるところが良い	・今後お子様の特性を理解し専門性を活かした支援を提供していきます
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18	0	0	1	・その通りだと思います	・個別支援計画をもとに、お子様一人ひとりに合った支援を提供していきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19	0	0	0	・子供をよく見てくれていると思います ・子どもの苦手なこと、今後のことも含めて計画を立ててくださるのでありがたいです。	・今後アセスメントなどを元に、保護者と相談の上、事業所内での会議も行い、個別支援計画を作成していきます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	0	1	0	・その通りだと思います ・来年度下校時の迎え中止の決定は早急にとって子ども様です ・他事業所さんは困難な状況下でも工夫してくださり感謝いただいています ・支援内容には満足していても成長もみられますがここ数年の利用を返すことが残念です	・今後放課後等デイサービスのガイドラインをもとに、支援内容の設定を行っていきます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18	1	0	0	・その通りだと思います	・支援内容の共有を画面上で行い計画に沿った支援を提供していきます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	3	0	1	・色々なプログラムを考えてくださいます	・お子様に合わせて課題の調整やステップアップなどを行なっています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	0	9	7	3	・今の所はないと思います	・現在は行っていませんが今後ご希望があれば検討していきます。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	1	0	0	・丁寧でありました	・今後も、開校時やお得な場合はその都度ご説明させて頂きます。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18	0	1	0	・丁寧に説明してくれました ・いつも丁寧にされています	・ご不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	17	1	1	0	・家でできることをよく教えてもらいます	・今後は不登校の児童でもいので、家族支援プログラムや研修会を企画していきたいと思っています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	17	2	0	0	・いつも話を丁寧に聞いてくれます 毎回様子丁寧に見ていただいているので、様子もわかって嬉しいです。	・支援者のフィードバックや子育てサポートの取り組みとして支援を見学して頂いた中で相談支援も受け、今後も情報共有を行っていきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17	1	1	0	・アドバイスくれます	・今後もフィードバック時や面談の中でお気軽にご相談ください。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	0	0	0	・朝の顔にも丁寧に聞いてくれます ・先生方の人間がとてもいい	・ご不明な点も共有しながら支援の提供もさせて頂きます。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14	3	0	2	・保護者同士の交流会がありますが、兄弟関係は今のところないと思います	・年に2回の保護者会を開催し、保護者同士の交流の場を設けており、参加して頂いた保護者様にはとても喜んで頂いています。次回開催時にはぜひご参加ください。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	2	0	1	・よく時間をかけて話を聞いてくれます	・苦情を受けられた時には、苦情の内容を事業所で共有し全職員で周知徹底しやり取りや対策を行い保護者様に報告するように致します。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	0	1	0	・相談したことを、支障に反映してくれています	・今後も相談しやすい環境、雰囲気作りを心がけていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17	2	0	0	・HPの掲載を更新してくれます ・イベントの様子を写真でただけたり、日ごとの活動をブログで発信していたりしているのですが、子どもと一緒に読んでいます。	・イベントの案内やブログの発信など今後も積極的に情報発信を行っています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16	2	0	1	・よく分かりません	・パソコン、書類等は鍵付きの扉への保管を徹底していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	2	0	0	・訓練はしているようですが、どのようなものかよく分かりません	・会社で定期的な研修が開催されています。研修の内容等を今後保護者様にも発信させて頂く機会を設けたいと思います。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	2	0	1	・訓練はしているようです	・月に一度事業所内において防災訓練を実施しています。 (日程につきましては利用予定表に記載していますのでご確認ください) ブログなどで発信しますのでご覧ください。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18	1	0	0	・玄関の鍵をきちんと閉めるようになりました	・今後も見直しを行いその都度確認を徹底していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	4	0	0	・今のところそのような事象はありません	・事故防止マニュアルを用いて、対応できるように職員間で共有を行なっています。 事業所内で怪我等が起こった場合は速やかに保護者様に連絡し、帰宅も様子を確認するように心がけています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19	0	0	0	・子供の笑二の表情です 先生とお話するのを楽しんでいるようで、退会に行くといつも楽しそうに様子です。	・今後もお子様が安心して通所して頂けるように楽しい雰囲気作りや環境設定を行っていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17	2	0	0	・支援員の先生を友達と思っているようで、楽しみにしています ・学校の集なので、帰れから行き決めることがある。 ・子どもの様子を見ながら会話が続いてくれていると思う。 ・毎週行くのを楽しみにしています。	・今後もお子様に寄り添い、安心して通所して頂けるように環境や雰囲気作りを大切にしています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	2	0	0	・ありがたいと思っています ・東年度離れた先生方が異動されるので、今までみたいにかいまいもなーといふ不安があります。	・今後も異動予定職員も定期的に巡回を行い、保護者様やお子様に関わらせて頂くようにしていきます。今後も引き続き安心して通って頂けるように他の職員も力を合わせて頑張ります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもサポート教室「きらり」福岡空港校			公表日		2025年 2月 15日	
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5			3
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	8	0	・どの時間帯においても、利用者様と指導員が1対1の個別対応ができるように調整しています。 ・支援内容やお子様のその日の状態によっては指導員2名体制をとるなどに対応しています。	・現時点では適切な人員配置をしています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	3	・おもちゃ等を片付ける棚には写真を貼り、お子様が元の位置におもちゃを片付けしやすいように、視覚的な工夫を行っています。	・ドアでの仕切りが多い為、出入りなどの際は十分に気を付けるようにしていきます。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	2	6	・細め喚起やおもちゃの消毒、清掃などを行なっています。 ・空調の調整も行ない、お子様が心地よい環境で支援を受けられるようにしています。	・床がじゅうたんのため、清掃に工夫が必要だと感じています。また、エアコンも年式が古く、清掃しても完全に綺麗にならない箇所もあるのでエアコンの取り替え等を検討していきます。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	・基本的にはプレイルーム等をパーティションで仕切り個別の空間を確保していますが、必要に応じて別のスペースでの対応も行っています。	・お子様の特性や支援内容によってはパーティションを外すなどしながら今後も対応をしていきます。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	0	・業務内容を定期的に話し合う機会を設け、業務改善を行なっています。	・1日、週単位、月単位、年単位で目標を設定し、確認をしながら業務にあたっています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・保護者様から頂いたご意見を真摯に受け止め、事業所内での共有を行いながら、事業所運営の向上や業務改善に努めています。	・今後もアンケート内容や保護者様からのご意見をその都度事業所内での共有改善を行いながら運営していきます。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・毎日の朝礼、終礼時に教室運営に関する共有や支援内容に関する共有などを行い、職員の意見や考えについて話し合う機会を作り、業務改善に努めています。	・今後も職員間での意見交換や情報共有などを細めに行なっていきます。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	0	・第三者評価は行っておりません。	・外部評価は行っておりません。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	・社内全体やエリアなど研修の年間計画に沿って、職員が研修を受ける機会を設けています。調整出来る範囲で調整を行い、多くの職員が参加出来るようにしています。	・今後も積極的に研修に参加し、スキルアップに努めていきます。		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	・日々の支援内容やその日の支援の様子なども共有し利用者様にとって必要となる計画に沿ったプログラムを作成しています。	・個別支援計画を元に支援内容を考え、目的を持って支援を提供していきます。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0	・支援後保護者様へのフィードバックを行い迅速に対応できる環境を整えています。定期的なアセスメントやケース会議等を行い計画の作成をしています。	・今後も定期的なアセスメントを実施し、今後の目標に向けた個別支援計画を作成していきます。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	・複数の指導員が支援に携わっているため、モニタリング会議等を行い、指導員と児発管での共通理解をもった上で内容を検討し支援に活かすようにしています。	・今後も指導員と児発管の共通認識をもち、ケース会議を行い、個別支援計画を作成していきます。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	・支援前に個別支援計画を確認したり、記録を見返して支援内容を決定し支援を行っています。支援後は、記録を残し、職員間で共有しています。	・ケース会議や日々の支援の振り返りの中で、内容を確認したり、次の支援に向けた情報共有を行っています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	・年に一度アセスメントを実施しています。保護者様とお子様の発達状況や課題について話し合い、お子様のその時の状況を把握し、お子様に合った支援を提供していきます。	・今後もアセスメントを実施しお子様の発達状況などを把握して支援を行っていきます。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	・「本人支援」は5領域の視点での支援項目を設定し、「家族支援」「移行支援等」についてはお子様とご家族の状況を多様な視点から確認し、関係機関との共有を行うようにしています。	・今後も児童発達支援ガイドラインを元に5領域の視点からの計画作成を行い、家族支援等も計画に取り入れています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	・支援内容の共有や引継ぎを実施し、お子様の状態と支援方法について具体的に話し合いをしています。終礼時にその日の支援の様子等を必ず共有を行い次の支援に活かしています。	・特に新しい職員が入職した場合は、全体での話し合いを密に行い、プログラムにずれや漏れがないようにしていきます。		

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	・担当制ではなく、様々な指導員が支援に当たること で、多角的な視点での支援を提供しています。	・支援の方向性やその時の課題の認識にずれがないよ うに必ず話し合いを行い、共通理解をもつようにして いきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課 後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	・定期的に集団イベントを企画実施を行ったり、必要 に応じて個別支援後に他の利用者様と一緒に集団活動 を取り入れたりしています。	・今後もお子様の状況に合わせ、集団での活動を取り 入れたり、イベントの実施を行っていきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内 容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	6	2	・朝礼や前日の終礼時にお子様の状況や前回の支援内容 や記録の確認などを行い、職員間で共通理解を持つよ うにしています。	・支援場所の確認や内容の確認を行い、スムーズに支援 が出来るように今後も工夫していきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の 振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	2	・その日の支援の様子や気付きや教材の確認などを全 職員で行うようにしています。	・フィードバックの内容や、保護者様からのお話なども 随時共有し、保護者様も含めた共通理解をもち、支援を 行っています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につ ながっているか。	8	0	・支援後は速やかに記録を作成し、その後職員間で支援 の内容の検討や改善点などを話し合い次の支援に活かす ようにしています。	・担当指導員が記入した記録を、各指導員で確認し、 誤字脱字、記入漏れなどがなければ確認し、正確な記録と して残していけるようにします。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの 必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	・半年に一度モニタリングを実施し、全職員で計画の 見直しを行っています。	・支援で見られたお子様の成長や今後の課題などに加え 保護者様の想いやお子様の状況なども踏まえながら計画 の見直しも行っていきます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み 合わせて支援を行っているか。	8	0	・ガイドラインの項目に沿って内容を組み合わせて計画 を作成しています。	・今後も児童発達支援ガイドラインを元に5領域の視点 からの計画作成を行い、家族支援等も計画に取り入れて いきます。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定 をする力を育てるための支援を行っているか。	7	1	・利用者様のニーズや必要に応じて自己選択の機会を設 けるようにしています。	・今後も利用者様が自己選択できる環境と機会を設けて いきます。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、 そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	・相談支援事業所との会議及び関係機関との会議に担当 指導員や児発管が参加し、事業所内でのお子様の状況や 見解、対応方法などを具体的に伝え共通理解を深めて います。	・今後も児童発達支援管理責任者や支援に関わっている 指導員が可能な限り会議に参加し、共有ができるように していきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教 育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1	・教育機関、行政との連携も可能な限り行うようにして います。	・関係機関との連携を密に行っていきたいと思います。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻 の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を通 切に行っているか。	6	2	・学校に訪問し、支援方法の助言を行ったり、園や 学校でのお子様の困りごとを把握し保護者様の意向を 尊重しながら支援方法を検討するように努めています。	・利用者様、保護者様の意向に合わせて関係機関との 連携や情報共有を行っていきます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援 事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	1	・支援後、通級などの情報を早めに周知したり、必要に 応じて学校や保護者様との話し合いを行ったり参加 したりしています。	・今後も出来るだけ早く、情報の提供や共有を行なうよ うに心がけていきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等 へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している か。	0	8	・現在まで高校卒業時まで在籍の利用者様はいらっしゃ りません。	・今後このような事例が出てきた場合は必要に応じて対 応していきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスー パーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	8	・現在は行っていません。	・今後は必要に応じて連携を図っていきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する 機会があるか。	0	8	・現在は行っていません。	・今後は必要に応じて連携を図っていきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	8	0	・年に数回の会議に参加したり、協議会が開催する研修 会にも積極的に参加しています。	・今後も意欲的に参加し、交流の場、学びの機会を増や していきます。
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課 題について共通理解を持っているか。	7	1	・支援後、フィードバックの時間を設け、保護者様との 情報共有を行っています。	・保護者様から学校、他事業所での様子等を伺い、共通 理解を図って行きます。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラ ム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会 や情報提供等を行っているか。	1	7	・現在研修という形では行っていませんが支援を見学 して頂いたり、その後ご家庭で取り入れて頂けること などを共有させて頂いています。	・今後は不定期の開催でもいいので、家族支援プログラ ムや研修会を企画していきたいと思います。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っ ているか。	8	0	・ご契約時に説明をさせて頂いています。また疑問等が あればその都度対応させて頂いています。	・今後は契約時や必要に応じて書面と口頭にてご説明さ せて頂きます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思 の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや 家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	・モニタリング説明時、支援後のフィードバック時に 保護者様の意向を確認させて頂いています。	・今後も支援後のフィードバック時や事業所内での相談 を実施し、保護者様や利用者様の移行を確認させて頂き ます。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、 保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0	・面談時や支援のフィードバック時などに個別支援計画 の内容の説明を行い同意を得てサインを頂いています。	・ご利用者様や保護者様のニーズや課題の把握を行い 計画作成を行っていきます。

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	・支援のフィードバック時や面談、ラインや電話などで随時相談に応じ、助言等を行っています。	・今後も随時対応させていただきますのでお気軽にご相談ください。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	8	0	・年に2回保護者会を開催し、保護者様同士の交流の機会を設けています。兄弟同士の交流は現在行っていません。	・今後兄弟参加型のイベント等も企画出来るように、事業所内で話し合いをしています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	・相談や申し入れがあった場合は、必要に応じて上長に報告を行ったり、事業所内で迅速に対応するようにしています。	・苦情報告を受けた時には、苦情の内容を事業所で共有し全職員で原因や振り返りや対策を行い保護者様に報告するように致します。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	1	・月に2回のブログ発信を行い、活動の様子や行事の予定等の情報をお伝えしています。	・イベントの案内やブログの発信など今後も積極的に情報発信を行っていきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	・記録や書類の紛失、掲示物、ブログ等の発信時の個人情報の特定が出来ないような工夫をしています。	・パソコン、書類等は鍵付きの書庫への保管を徹底していきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	・必要に応じて実物や写真、イラストなど様々なツールを用いて情報共有やコミュニケーションが取れるように努めています。	・事前に配慮すべきことを保護者様から伺い対応に努めていきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	6	・現在は出来ていません。	・マンションの自治会のイベントなどには極力参加できるようにしていきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	・各種マニュアルを作成し周知するようにしています。 ・年間計画に沿った訓練を行っています。	・今後も契約時や必要に応じて周知を徹底していきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	・事業継続計画（BCP）を作成し月に一度避難訓練を実施しています。	・毎年見直しを行い、利用予定表やブログなどで日程や実施の様子をお伝えしていきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	・見学時のフェイスシートへのご記入や契約時に口頭での確認を行い、全職員に共有を行うようにしています。	・今後も書面や口頭での確認を徹底していきます。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	・見学時のフェイスシートへのご記入や契約時に口頭での確認を行い、全職員に共有を行うようにしています。	・食べ物を扱うイベント時は特にアレルギーの確認を徹底していきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	・安全計画を作成して保管しています。	・今後も見直しを行いその都度確認を徹底していきます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0	・契約時にご説明をさせて頂いています。	・今後ご説明を徹底していきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	・ヒヤリハット報告書を作成、報告、共有を行い、大きな事故の発生や再発防止に努めています。	・日々の業務や支援のなかで気付いたことや危ない場面があった場合は速やかに報告書を作成し共有を徹底していきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	・法定研修への全職員参加と、虐待防止委員会での事例検討も行い、虐待についての研修の機会を設けています。	・今後も年間計画に沿って研修を受けていきます。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	0	・どのような場合にやむを得ず身体拘束を行なうかについて、組織的に決定し、契約時に必ずご説明を行い了承を得たうえで計画に記載しています。	・今後も契約時にご説明し了承を得たうえで計画に記載していきます。	